

## 編集後記

開学から5年、記念すべき一宮研伸大学の最初の紀要は、総説2編、教育実践報告2編、その他1編という構成となりました。

投稿規定にもありますように、本学の紀要は、学術研究とともに看護教育の進歩・発展に寄与することを目的として、本学所属教育・学生だけでなく、過去に在籍した方からの投稿も受け付けています。それは、本学が前身である愛知きわみ看護短期大学を含む看護基礎教育機関として半世紀以上の歴史を持ち、この地域で看護職の養成に関わってきたからです。看護の学術的発展のために、学生や若い研究者が研究論文に取り組む機会を提供するとともに、本学が培ってきた教育実践を知っていただき、地域に貢献できる看護基礎教育機関として発展するためのひとつの役割を担える紀要になるよう、今後とも努めていきたいと考えています。

最後に、投稿していただいたみなさんとともに、ご多忙の中快くお引き受けいただき、丁寧な助言をいただいた査読を担当された方々に心からお礼を申し上げて、第1巻の編集後記とさせていただきます。

(梶山委都子)

論集編集委員会

梶山委都子（委員長）

下平 唯子

肥田 武